

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

「治癒切除不能進行・再発大腸癌に対する一次治療としてのカペシタビン/LV5FU2+ベバシズマブ療法後のXELOX/FOLFOX +ベバシズマブ逐次療法とXELOX /FOLFOX +ベバシズマブ併用療法の多施設共同ランダム化第Ⅲ相臨床試験」参加者を対象とした追跡予後調査を目的とした観察研究(C³-Study)

【目的】

「治癒切除不能進行・再発大腸癌に対する一次治療としてのカペシタビン/LV5FU2+ベバシズマブ療法後のXELOX/FOLFOX +ベバシズマブ逐次療法とXELOX /FOLFOX +ベバシズマブ併用療法の多施設共同ランダム化第Ⅲ相臨床試験」(C-cubed study)参加症例の予後を追跡するとともに、C-cubed study 開始時には保険診療で測定できなかったRAS/BRAF 遺伝子変異情報を収集し、試験治療による生存期間の延長または既存治療との非劣勢を検証することを目的とします。また、C-cubed study で収集された腫瘍組織のがん関連遺伝子変異解析等を行い、大腸がん化学療法に関するバイオマーカーの探索を行います。

【対象】

2014年12月から2016年9月までに当院消化器外科においてC-cubed studyに参加され、大腸がんの化学療法を受けた患者さん

【方法】

診療記録より当院研究担当医師が情報を収集し、調査票へ記載します。調査票は研究事務局(川崎医科大学 臨床腫瘍学)へ郵送にて送付され、保管・解析されます。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがあります。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

診療記録(生死確認情報、RASKET/RASKET-B 解析結果 等)

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから2022年3月31日まで

【研究代表者】

川崎医科大学 臨床腫瘍学 山口 佳之
NPO 法人 中四国がん臨床研究支援機構 岡島 正純

【共同研究機関】

川崎医科大学附属病院のホームページに掲載しています
https://h.kawasaki-m.ac.jp/data/dept_029/ekigaku_s_dtl/

【当院の研究責任者】

消化器外科 高橋 正純

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町 56
電話 045-331-1961 (病院代表) 消化器外科 高橋 正純

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細(研究計画書及び研究方法に関する資料)を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。